



性差医学・性差医療

(攻めの方針 予防医療的視点)

2026年8月19日(水)

19:00~20:30

下記内容にてオンライン講座(ZOOMによるWeb開催)を開講いたします。
興味関心のある皆様のご参加をお待ちしています。

生活史とジェンダーを考慮した高齢者支援 介護情報をどのように薬剤師が伝えるか

19:00~19:45

現在日本における高齢者施設の種類と特徴

講師：堀井宥佳 氏 (株式会社 ころろ一生に)

19:45~20:30

ジェンダーを考慮した高齢者支援 (薬剤師が薬局で伝えられること)

講師：宮原富士子 (NPO法人HAP)

〈申込方法〉 HAP研修申込管理システム(HAPのHPに掲載)よりお申し込みください

〈参加費〉 HAP会員 1,800円(2026年度HAPパスポート利用可) / 非会員2,000円

◎日本薬剤師研修センター研修受講単位 1単位(申請予定)

日本薬剤師研修センターの研修受講単位は「薬剤師研修・認定電子システム(PECS)」にて交付されます。PECS登録をしなければ研修受講単位が取得できませんので、各自PECSへのご登録をお願いします。

*研修受講単位は次の条件を満たした場合に取得できるものとします:①HAPシステム登録のメールアドレスにて参加すること、②研修参加時は登録した名前(フルネーム)を表示すること、③研修会への入室時刻・退出時刻のログ記録で参加確認を行うため、参加時間が規定に満たない場合や途中退出の場合は単位交付不可となること、④そのほか単位取得の必要事項を満たすこと。



お申し込みは
HAP申込管理
システムから

【主催】特定非営利活動法人Healthy Aging Projects for Women (NPO法人HAP)

女性の健康支援プロジェクトNPO法人HAPは、女性のライフステージに応じた健康管理と疾病管理(以下「ウィメンズヘルスケア」という)の改善とその向上を図るための情報を伝え、社会にウィメンズヘルスケアのあり方を提言し、その活動により女性のQOL向上に貢献する事を目的とするNPO法人です。